

平成23年11月 経営協議会議事録

I. 日 時 平成23年11月24日(木) 14時00分～16時20分

II. 場 所 けやき会館レセプションホール(3階)

III. 出席者 齋藤学長、赤田、有馬、大宮、島田、船橋、
山本、長澤、徳久、嶋津、池田、瀧澤、宮崎 各委員
(欠席：井上、加賀見、黒木、佐久間、桜田、堀、木庭 各委員)
陪席者 来栖、西川各監事

議事に先立ち、学長から、黒木登志夫委員が、平成23年秋の叙勲で「瑞宝重光章」を受章された旨、報告があった。

IV. 前回経営協議会議事録について
原案のとおり承認された。

・ 審議事項 (○：学外委員、◎：学内委員)

1. 平成23年度学内補正予算(案)について

学長から、平成23年度学内補正予算(案)について審議願いたい旨提案があった後、池田理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

2. 平成23年度補正予算(第3号)に係る年度計画の変更(案)について

学長から、平成23年度補正予算(第3号)に係る年度計画の変更(案)について審議願いたい旨提案があった後、山本理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

3. 千葉大学における中国政府派遣大学院後期課程学生等の授業料等免除に関する規程(案)について

学長から、千葉大学における中国政府派遣大学院後期課程学生等の授業料等免除に関する規程(案)について審議願いたい旨提案があった後、長澤理事から資料に基づき説明があり、以下の質疑応答を交え、審議の結果、承認された。

本制度による受入研究科(学府)における受入可能人数が若干名とあるが、全学で何名受入れる予定か。

全学で10名程度と考えている。

先方大学が選考した留学生を受け入れることになるのか。

先方大学が選考した留学生を本学で選抜して受け入れる。

様々な理由により日本に良い印象を持たずに帰国する留学生がいると聞くが千葉大学では、留学生に配慮していることはあるか。

千葉大学で学習・研究活動を行う外国人留学生や外国人研究者の生活を一

元的にサポートする窓口ISD（インターナショナル・サポート・デスク）を各キャンパスに設置するとともに、外国人留学生向けに作成した生活ガイドの英文ハンドブック「Chiba University International Student Handbook」を配布するなど外国人留学生や外国人研究者の生活環境整備に努めている。

上海交通大学との交流は順調に進んでいるか。

7月8日に上海交通大学において「千葉大学・上海交通大学国際共同研究センター」の開所式を行うとともに、11月30日には千葉大学において「千葉大学・上海交通大学合同シンポジウム」の開催を予定するなど、順調に進んでいる。

VI. 報告事項（○：学外委員、◎：学内委員）

1. 平成24年度概算要求について

池田理事から、平成24年度概算要求について、資料に基づき報告があり、以下の意見交換を行った。

運営費交付金の削減を受け厳しい財政状況を、国立大学法人共通の問題と捉え、協力して財政支援等を要請することはあるか。

国立大学協会を通じて要請している。

今回の公務員給与削減（平均▲7.8%）が実施されると給与の官民格差により医療に従事している職員が今まで以上に民間に逃げてしまうことが予想されるとのことだが、国立大学は法人化により、経費面での自由度が増したのだから、医療に従事する職員に付加的な給与を支出することは可能ではないか。

国立大学は法人化により、経費面での自由度は大きくなったが、国立大学の経費のうち運営費交付金が占める割合は高く、運営費交付金から公務員給与削減に準じて人件費相当分を差し引かれながら従前の給与を支給しようとするると他の経費が逼迫することとなり、対応は難しい。

病院の増収分で有期雇用職員等を雇用してはどうか。

病院収入は、診療報酬によって左右されるため恒常的な黒字収入とは考えにくく、その収入を見込んで職員を雇用するのは難しい。

2. 教育研究組織の設置計画について

山本理事から、平成24年1月1日付けで設置を予定している学内共同教育研究施設の千葉大学未来医療教育研究センター及び学部等附属教育研究施設の千葉大学大学院理学研究科附属ハドロン宇宙国際研究センターについて、資料に基づき報告があった。

3. 平成22年度に係る業務の実績に関する評価結果について

山本理事から、平成22年度に係る業務の実績に関する評価結果について、資料に基づき報告があった。

4. 柏市と国立大学法人千葉大学との包括的な連携に関する協定書について

山本理事から、柏市と国立大学法人千葉大学との包括的な連携に関する協定書について、資料に基づき報告があった。

5. 平成23年度新司法試験の結果について

長澤理事から、平成23年度新司法試験の結果について、資料に基づき報告があった。

6. 平成24年度千葉大学個別学力検査等の日程について

長澤理事から、平成24年度千葉大学個別学力検査等の日程について、資料に基づき報告があった。

7. 平成23年度科学研究費補助金交付内定状況について

徳久理事から、平成23年度科学研究費補助金交付内定状況について、資料に基づき報告があった。

8. 学内施設の整備状況について

施設環境部長から、学内施設（医薬系総合研究棟Ⅱ、園芸学部100周年記念戸定ヶ丘ホール、アカデミック・リンク・センター、総合学生支援センター（仮称）、園芸学部D棟）の整備状況について、資料に基づき報告があり、以下の意見交換を行った。

総合学生支援センターに計画されているイングリッシュ・ハウスとはどのような機能を持ったものか。

すべての情報を英語に限った環境を作り、学生の英語学習をサポートする場として用意するもの。

図書館の開館時間はどのようになっているのか。

平日は9時から21時45分までの開館である。

より広く社会に開放するべきである。

キャンパス全体で千葉大学らしさをアピールしていくことを考えてはどうか。

以上